

梓川中学校だより

発行者

梓川中学校

TEL 78-2024

「成長 ～よくやったね、自分～」

学校長 松本 隆

3学期の終業式です。各学年代表の太田一護さん、武部百花さん、北澤瞬さんの発表同様に、短い46日間を振り返りつつ、一年間のまとめに係わって話をします。

2, 3年生の皆さんには、約1年前、1学期始業式で「上達」についての話をしました。忘れていた、忘れかけているという人もいますので、少し触れてみたいと思います。

まず、上達のよいところは、「基準はあくまでも自分にある」ということでした。つまり、基準が自分ということは、他人との比較ではないので「あの人が○○○ができる」とか「自分は全然ダメ」とか思う必要はなく、自分自身がどれだけステップアップしているかに集中することができるということでした。

また、そのためにどのように取り組むかについて、3つのことを伝えました。

「手を動かし、声を出すこと」、「何でもよいので一日にひとつ小さな成功を積み上げること」、「一点集中」。

この1年間振り返ってみて、どうだったでしょうか。この瞬間に考えただけでもいくつかのことが思い浮かぶのではないのでしょうか。思い浮かばないという人は、まだ他人との比較をしているのかもしれない。「あくまでも基準は自分」、そこからスタートしてみてください。それでも失敗ばかりだったと思う人に一言。

3月7日の宇宙ロケット打ち上げ失敗のニュースは皆さんも知っていると思いますが、宇宙飛行士の野口聡一さんが自身のツイッター上で、H3ロケットの打ち上げ失敗が分かったときに人気バスケットボール漫画「SLAM DUNK (スラムダンク)」の次の名言を引用してエールを送っています。

「はいあがろう 『負けたことがある』というのが いつか大きな財産になる」負けたという経験もまた、上達への一つの道なのだと思いますか。

令和4年度末、自分のよさや頑張りを自分自身で自覚して、「よくやったね、自分!」と、自分で自分を褒めてやってください。確実に皆さんは成長しています。

1年生は、後輩を迎え、先輩になります。また、5月に行われる東北信旅行の平和学習も始まり、人としての生き方についても学んでいるところだと思います。

2年生は、学校の顔となる3年になります。昨日の「3年生を送る会」の企画・運営は、コロナ禍の影響が残る中、映像を駆使した発表等、本当に立派でした。また、既に最後の中体連の大会を見据えて部活動に取り組む人も多くいます。

最後に3年生です。全員が進学に向けての準備の学期でした。先週の公立後期の入試まで精一杯学習に取り組んだ人、合格通知を早く手に入れ高校生活への準備をした人、それぞれが、中学校生活のまとめをして、自分で決めた道を歩むということを自覚し準備したことと思います。

今の自分の姿に自信を持って次のステージへと進んでほしいと思います。

さて、木曜日から春休みです。この休みは、4月からの新しい生活に向けての準備期間となりますが、それぞれ学年や立場によって準備するものやことも異なってきます。自分自身にとって何が大事なのか、まず考え、そして自分自身で判断して生活してください。3年生、担任の先生からも念押しがありますが、3月31日までは梓川中学校の生徒です。節目を迎え、様々な誘惑があると思います。くれぐれも自分の行動に責任を持つとともに、最後まで、本校の生徒としての誇りをもって生活してください。

そして、どの学年でも共通して言えることは、生活のリズムを崩さないことです。生活リズムが崩れてしまうと、ダラダラと時間だけが過ぎてしまったり、4月からの新しい環境や立場でのスタートが上手く切れなかったりとマイナスのスパイラルに陥ってしまう可能性があります。睡眠、食事、運動など、生活リズムを整えた生活を送ってほしいと思います。

これから暖かくなり外へ出る機会も増えます。交通事故、特に自転車での移動の際には十分気をつけてください。また、SNS等ネットトラブルが心配になるのもこの時期です。安易に個人情報アップしないなど、扱いについては、改めて家族ともよく相談して行ってほしいと思います。繰り返しになりますが、なによりも自分の行動に責任を持ってください。

明日は、学校で一番大事な行事、卒業式です。昨年度に引き続き1, 2年生は参加することができませんが、三年生の旅立ちを心の中で祝福しましょう。

【終業式の校長講話より】

ご家庭の皆様や地域の方々には本校の教育活動に対して常にご理解をいただき多大なご協力をいただきました。新年度も教職員一同微力ながら梓川の子どもたちの健全な育成や学力の定着・向上に努めて参ります。よろしくお願ひします。

令和5年度地区生徒会・各地区長決定

2月28日、3年生の地区長が運営する最後の地区生徒会が開かれ、来年度の役員が選出されました。

八景山；金井 健 / 花見；斎藤 成冴 / 上野；古沢 宇宙 /
丸田；小岩井 柊真 / 上立田；田多井 寛裕 / 下立田；金原 由蘭 / 杏；小穴 颯人 / 上角；畑中 崇悟 /
下角；中島 紬希 / 小室；二村 綾 / 南北条；川上 悠 / 大久保；工藤 美音 / 北大妻；秋山 大晴 /
上大妻；板垣 舞香 / 南大妻；村松 和香 / 横沢；百瀬 芽衣 / 氷室；藤松 奏音 / 岩岡；細田 倅春 /
角影台；小松 百音 / こまち；中野 夏希



※北北条は在籍生徒なし

公立高校後期入試日の活動

7日(火)・8日(水)には、公立高校の後期選抜入試が行われました。朝学習をはじめ日々学習に励んできた3年生が、これまで培った力を発揮し、国語・数学・社会・理科・英語のテストに挑みました。また、既に進路が内定している生徒は登校し、昇降口の下駄箱や廊下のロッカーのラベルはがしなど学校内の清掃・美化作業などに取り組みました。



百人一首

2年生は学年全体で、卓球・バドミントン・バドラスマッチ及び修学旅行や「3年生学習に取り組みました。1年生は学級毎、平和学習、東北信など各種活動を行いつつ、あとわずかとなった現在の仲間ひとときとなりました。



調べた見学地の発表



作業に取り組む3年生

ミントン・百人一首のクを送る会」にむけての学旅行の見学地の調べ学習との絆を深め確かめ合う

同窓会入会式

令和4年度同窓会入会式が、10日(金)に同窓会長の東正明さんを招いて行われました。本年度開校70周年を迎えた梓川中学校は、1953(昭和28)年の開校以降多くの卒業生を輩出し、同窓会員数は1万人を超えています。卒業を控えた3年生にとって、会長さんの話に真剣に耳を傾け、会員としての誇りと自覚を感じ取る機会となりました。



同窓会入会式

令和5年度 4月の主な行事予定

| | |
|---------------------------|-------------------------|
| 6日(木) 始業式/入学式 | 14日(金) PTA評議員会 19:00~ |
| 2年PTA役員選出 18:00~ | 17日(月) 交通安全教室 |
| 7日(金) 2. 3年生部活動発足 | 18日(火) 全国学力学習状況調査、自転車点検 |
| 11日(火) 3年修学旅行[2泊3日、京都・奈良] | 20日(木) 全国学力学習状況調査<英語> |
| 1. 2年家庭訪問 ~14日(金) | 24日(月) 避難訓練 |

お世話になりました

春の人事異動により退任・転出・退職される職員は以下の通りです。

| | |
|-------------------------|----------------------------|
| 松本 隆 (校長) 勤務年数 3年間 | 長野県教育委員会東信教育事務所 |
| 赤塚 陽子 (2学年副担任・英語) | 勤務年数 1年間 松本市立 菅野中学校へ |
| 石井 良治 (3学年主任・3年1組担任・理科) | 勤務年数 3年間 松川村立 松川中学校へ |
| 上原 貴子 (特別支援学級担任・国語) | 勤務年数 1年間 松本市立 松島中学校・島内小学校へ |
| 春日 邦夫 (特別支援学級担任・数学) | 勤務年数 5年間 松本市立 信明中学校へ |
| 川根 環 (市費学校事務) | 勤務年数 1年間 退職 |
| 倉地 遥 (3学年副担任・保健体育) | 勤務年数 1年間 松本市立 丸ノ内中学校へ |
| 才田 理恵 (3年3組担任・国語) | 勤務年数 4年間 筑北村立 聖南中学校へ |
| 手塚 道 (3年5組担任・英語) | 勤務年数 9年間 松本市立 旭町中学校へ |
| 二木 崇夫 (特別支援学級担任・国語) | 勤務年数 4年間 松本市立 女鳥羽中学校へ |
| 増澤 幸治 (3年2組担任・数学) | 勤務年数 4年間 喬木村立 喬木中学校へ |
| 丸山 貴久 (1年5組担任・数学) | 勤務年数 4年間 白馬村立 白馬中学校へ |
| 森山 敬思 (1学年副担任・保健体育) | 勤務年数 10年間 退職 |